

信篤 (SHINTOKU)

市川市議会議員

松永おさみ

いちかわ

後援会だより 第32号

事務所 原木 1-22-16

電話・FA X 047-327-1470 www.matsunaga-o.net

6月議会

信篤地域の道路交通

教育問題を再度買す!

市川市議会六月定例会は、六月五日に招集され二十四日迄の二十日間の日程で開かれ、任期半ばを迎えて議会内の役職人事に始まり、市長から提案された議案十件、人権擁護委員の推薦諮問二件、報告六件について審議が行なわれました。

結果は全て原案の通り可決、同意承認されました。特記すべき議案として、教育委員の定数を一名増の六人とする案は、一部反対はありましたが可決され、十月から施行されます。

松永おさみ市議は、十七日に一般質問を行い、信篤地域内の道路交通行政と公共施設の整備計画の二点、細かくは六項目にわたり市の考え方を費しましたので、その概要を以下ご報告させていただきます。

信篤小通学路、田尻地区の現状と整備方針は

質問①市道六一五六号永谷マンション南側の少年運動広場入口角の十字路に信号機並びに安全施設の設置は
 ②市道六一四八号①の北側、角地点十字路地先の安全施設整備と農地部分拡幅についての考えは
 ③市道六一四六号マンション・アドバンスシティ市川北の交差点は、危険度が高く信号機設置の必要性を痛感している。又水田部分の拡幅整備の考え方は

環境文教委員長に就任

松永おさみ市議は、この度、環境文教常任委員会の委員長に選出され、六月九日就任いたしました。この委員会は市の環境部と教育委員会の所管事務についてのチェック機関として活動してまいります。その他新たに議会運営委員・市社会教育委員を拝命しました。尚、引き続き東京外郭環状道路特別委員・市地方卸売市場運営審議会委員・市土地開発公社理事は留任しました。

答弁①昨年十一月地域の方々より、児童が安心して学校へ通えるよう信号機設置の要望があったが、土地の形態状況から設置には問題がある。今後注意看板や外側線を引き等の復旧を行う。又警察署に安全対策を検討するよう依頼していく。

②宅地開発時のセフトバックを引き続きお願いをすることを基本とし、同時に交通量調査等を実施し現状把握に努める。

③この道路は、都市計画道路三・四・二十三号線の計画線にあることから、セフトバックを基本とするが、街路事業早期事業化目的の先行取得路線にもなっている。従って計画に抵触する土地は所有者との協議に基づき、今後とも用地先行取得を進めていく。当面は白線の引き直しや注意看板の設置による安全対策を講じていく。

J A 原木中山支店前 一帯の交通対策は

質問①船橋市との市境にあるJ Aの原木中山支店地先に信号機設置等の安全対策の考え方を伺う
 答弁①県が管理している行徳街道のこの地点は、S字となっている道路に市道が二本接続している。又北側より船橋市が管理する道路が接続するなど変則的な道路形態となっている。この場所について平成十九年にミニ共同現地診断を実施した。その時の安全対策案として、交差点に横断歩道と巻き込み防止の白線の改良、啓発看板等の対策が提案された。それを受けて啓発看板を設置し、注意喚起を行っている。道路形態からして改良を行う必要があることから、早期に取り組みよう県に依頼し、併せて警察に対しても安全対策を依頼していく。

二俣の太鼓橋北側の道路整備は

質問①太鼓橋北側の狭いクラック道路の改善整備計画を問う
 答弁①太鼓橋からクラック道路を通らずに北側に向かう直線道路の新設を進めてきたが、地権者の協力が得られない為計画を断念せざるを得なかった。当面は、クラック道路を六mに拡幅する計画を進め、今年度は用地測量で買取面積を確定し、今後は用地買取と整備工事を行う予定。太鼓橋については、南北の取付道路の改善とセットでなければ改善効果が小さいことから、引き続き地元自治会等の協力を頂き、拡幅に向けその方策を検討していく。

H・Cコーナン周辺の安全対策は

質問 『ばらき苑自治会に面した市道七〇三六号の大型車規制導入とコーナン入口に信号機設置要望等のその後の対応は』

答弁 『地元の方一〇四〇名の署名をもって要望が出されたので、市長名で警察署に進達文書を提出した。警察当局も市民の意向は理解しており、要望箇所を含めて全体的な安全対策を検討している。市の交通量調査の結果、交通量が多く改めて安全対策の必要性を確認した。信号機設置についてもこの市道が安全かつ安心して利用できる道路となるよう、引続き市川警察署へお願いをしていく』

道路についての再質問

※交通環境の整備、特に道路整備は地域住民にとって重要な課題である。田尻の三本の市道は、地域にとって不可欠な道路であるので、一本でも一か所でも改善整備を実現して欲しい。又PTAでは、安全委員会が中心となつて学区内を調査して「通学路のここが危ない」と危険箇所を指摘している。行政は、学校・PTAと十分意見を交換し、早く手を打って欲しいと要望し、その対応を要請した。

信篤小の増築と特別支援学級の新設は

質問 『信篤小は、現在三千学級九八九人の児童数で市内で三番目のマンモス校となった。不足する教室の増築計画を伺う』

答弁 『今年度予算で、十年間一億八千万円の債務負担行為を設定した。十二月頃から工事に着手し、三月中旬に完成、四月一日使用開始予定。鉄骨造二階建て六教室を増築し、教室不足を解消する』

質問 『信篤小の特別支援学級開設の見通しを伺う』

答弁 『校舎増築工事の完了に併せ、来年四月に知的障害児に対応する特別支援学級を開設予定。一学期中に学校に説明し保護者に対しても設置に向けての説明会を近日中に開催する』

田尻老人いこいの家・建替え計画は

質問 『田尻老人いこいの家の建替え・整備計画の進捗状況とその内容を伺う』

答弁 『取り壊し及び建設費などの予算は、二十二年度当初予算に計上したい。軽量・鉄骨造、建物リース手法で進めたい。工期は約五か月、建設費は八千万円程度見込んでいます。新設開場は、二十二年度末か二十三年四月を予定している』

※再質問で、使い勝手の良い施設となるよう、設計段階で利用者の意見を聞いて、細かい配慮をお願いしたい。又駐輪場を広く確保されたい。工事中利用者が使用する代替施設を確保されるよう要望した。

外環道の暫定国道開通！

平成二十七年全面開通を目指す東京外郭環状道路は、現在急ピッチで工事が進んでいます。そのうち、高谷・田尻地先の外環道国道部分、幅員十m二車線の供用開始が、お盆頃には実現する見込みです。この国道部分が開通しますと、周辺道路を往來する貨物車や大型自動車の多くはこの道路に回り利用されるので、交通安全の一層の高まりが期待されます。

臨時市議会 開かれる

現下の経済社会情勢に鑑み、併せて人事院勧告を踏まえ、市職員の期末手当「ボーナス」等を〇・二月分減額するため、五月二十九日臨時市議会が開かれ、市長・議員等特別職を含め減額凍結が決まりました。減額総額は、約三億円となります。

原木少年広場、自由に遊べます！

原木三丁目五番地先に、去る四月完成した原木少年広場は、子供会等で使用していない時は、自由に使い、遊ぶことができます。幼児・児童から高齢者まで余暇の善用にご利用下さい。